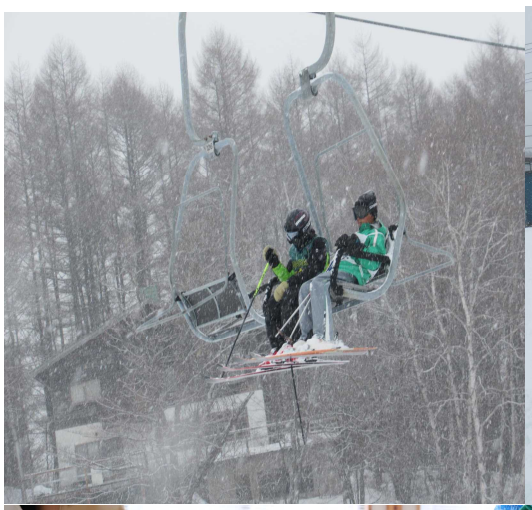
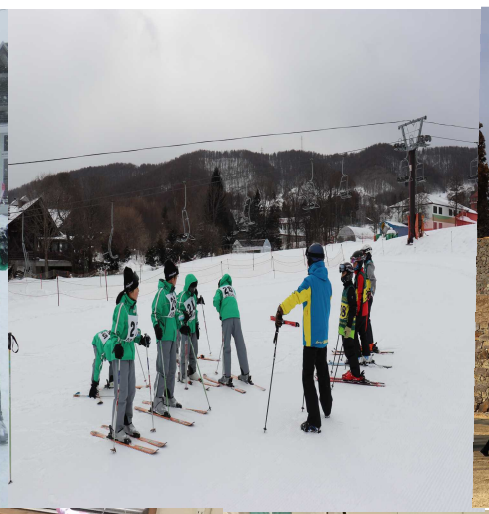
第 14 回姉妹市町児童間交流（スキー交流）事業
「上田市と九度山町のつながりを感じる」

１月２８日から２泊３日の日程で、九度山小学校の５・６年生、河根小学校の６年生の計３６名が長野県上田市を訪問し、菅平高原パインビークスキー場で上田市立菅平小学校の児童１６名とスキー交流を行いました。

九度山町の児童のほとんどはスキーをするのが初めてでしたが、菅平小学校の児童が自然と手をさしのべ、その温もりのおかげで何度も転びながらも、上手に滑れるようになりました。九度山町の小学生の児童は当事業前にオンラインで上田市立菅平小学校と交流しています。お昼ご飯を食べながら、住んでいる地域の様子や学校の話を実際に会ってお話することができることにたくさんの児童が喜びを感じているようでした。

また、ゆきむら夢工房で信州名物の「そば打ち」に挑戦したり、上田城や真田氏歴史館を見学したりして、楽しい思い出をたくさん作って帰ってきました。

上田市での充実した三日間は、いつまでも心に残る素晴らしい経験になりました。